

こんごうかいれいさんはんぎ
59. 金剛界礼讃版木

■ 指定日

平成2年12月12日

■ 種別

有形文化財 工芸品

■ 年代

室町時代

■ 所在地

朝来市和田山町岡田

■ 所有者

法宝寺



■ 内容

真言宗で行われる金剛界曼荼羅を拝む法要でとなえられる経典の版木で、4枚組のうち2枚目と4枚目が現存している。

4枚目の文末には、「永徳元年(1381) 4月5日」の日付が彫られている。

当時、法宝寺は室尾山中にあり修行僧が多かったため、寺内安全の祈りを込めて作られたものと推測される。